令和４年度　清瀬の会定例総会に向けた運営員準備会議によって決議された事項

日時　: 令和４年４月３０日　10:00～12：00　　場所 : スナック德陽

出席者（敬称略）　浅野（英）、村上、今野、恵土、伊藤（静）、佐藤（義）、瀬戸、松本、高橋

　　　　　　　　　委任状提出：23名

議事録は2台の録音機による録音データとした。（20220430.m4a 220430\_002.mp3　で保管）

検討された議案と議決

1. 会員への香典に関する事
収入が少ない為、会の名義で香典を支払うことはしない事と議決。
（香典は会員独自の判断に委ねる。）
2. 市政便りに類似した包括センター等からの印刷物の配布手数料
県政便りと同額の1枚当たり7円を配布作業者に支払うことを議決。
3. 来期の活動計画と予算の承認
令和3年度清瀬の会事業報告書と令和4年度清瀬の会事業計画書について全員一致で議決。
4. 回覧板の必要性を再検討。
定住宅と別荘との区別が困難であり、回覧板は不可能と判断された。
5. 令和4年度　清瀬の会役員選出（敬称略）
会長：高橋　昇　　副会長：村上　和規　　南部　陽彦
広報：久保田　順子　　監査：小笠原秀行

会計は6月までは松本大輔、その後は会長の推薦する運営員に引き次をする。以上を議決。

1. 令和4年度の総会について

昨年度と同じ、紙面による承認方式とする事を議決。

その他、松本氏の動議についての応答
A　現運営員が未承認との件：紙面による確認書が松本氏本人に届いていない為に、住民全員に届いて

　 いないと誤解した為との説明に、本人が会議に参加して作成した文書であり、参加運営員には配布を省略した旨の説明で了解。承認サイン付き確認書が45通保管されている事を確認した。

B　絵葉書の会の使途不明金という文言については、不適切な言葉の使用はしないように高橋より

厳重に注意された。（松本氏が抱いていた経理上の疑問点については、清瀬の会が絵葉書の会からの領収書を揃えれば、経理処理は完結する、との税務専門家からの指摘有り。）

過日、絵葉書の会について全く関係の無いT氏が「絵葉書の会に不正がある」という内容でF氏宅にねじ込んできた際、警察に通報してT氏を訴えるべきかどうかを検討した事件があった。

T氏はどこからどのような情報を得て、問題行動に至ったかは全く不明であるが

松本氏の文書の使途不明金という表現が、T氏の問題行動のきっかけになった可能性を疑われる事にもなりますので、くれぐれもご注意くださいと提言された。

C その他、運営員の連絡先などの情報開示について：　運営員同士のつながりは本人同士の会話から出来上がるものであり、電話番号やメールアドレスを知るだけで出来上がる事ではない旨を説明し、清瀬の会の住民同士の親睦に協力してくださるように要請して終了した。

以上